

学校の教育目標	豊かな人間性と たくましい創造力をそなえた 心身共に健全な子どもの育成
---------	-------------------------------------

学校経営の重点	評価指標	自己評価	結果の考察・分析、及び改善策等	学校関係者評価	
				評価	コメント
確かな学力の定着と向上	学習のきまりを守り、宿題や読み声、家庭学習に進んで取り組んでいる。	3.6	<ul style="list-style-type: none"> 本年度から導入された一人一台のタブレット端末を活用し、企業や他校との遠隔授業に取り組むことで、教員のICTリテラシーが大きく向上し、児童も日常的に活用することができた。 校内研究で、授業改善に取り組むことにより、授業力向上につながった。 基本的学習習慣や家庭学習の定着では、今後も全校的に取り組んでいく必要がある。 	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人によく学習指導ができていると考える。 教育に関し、地域外の様々な方々から高い評価を受け誇りに思う。 本年度から導入された一人一台のタブレット端末を活用し、企業や他校との遠隔授業などをこれからも続けていただきたい。 家庭学習の定着のために、学校と家庭とが協力していくことが大切と考える。
	主体的・対話的で深い学びができる授業を創造したり、読書量を増やしたりする工夫をしている。				
	小規模校ならではの個に応じた学習指導に取り組んでいる。(遠隔授業の導入・タブレットの活用等)				
豊かな人間性の育成	道徳を中心とした心の教育により、規範意識と人権意識を高めている。	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 本年度は、全校児童で「人権標語作成」「Goodカード活動」を行い、友だちの良さに目を向けようとする意識付けを図ることができた。 都城少年サポートセンターから講師を招き、非行防止教室を行い、規範意識の向上を図った。 コロナ禍により様々な体験活動が制限されていたが、できることを実施した。次年度は感染の状況を判断し工夫しながら取り組みたい。 	3.6	<ul style="list-style-type: none"> 発表会や行事において元気であり、よく声が出ている。 都城少年サポートセンターから講師を招き、非行防止教室が行われており、規範意識の向上が図られている。 次年度は状況に応じて体験活動へ積極的に取り組んでいただきたい。
	児童が自分から進んで、元気のよいあいさつができるよう指導している。				
	様々な体験活動を通して、協調性やコミュニケーション力が伸びてきている。				
健康で安全な学校	児童一人一人に合った体力づくりに取り組んでいる。(体力向上プランに基づく体力づくり)	3.4	<ul style="list-style-type: none"> 本年度は、児童の意識を高めるために、気象予報士を講師とする「空の教室」を実施し、災害についての学びを深めることが出来た。 毎年行う新体力テストへの対策を続けたことで、本年度の宮崎県の体力づくり優良校に選ばれた。 児童と職員が一緒に行う安全点検を行うことで、安全への意識の向上を図った。 	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 児童たちの明るい元気な声が聞こえる。 毎年行われている新体力テストの結果を分析し一人一人に合った対策を続けたり、全校で一輪車に取り組んだりして体力向上に取り組んでいたことが分かった。
	基本的な生活習慣のもと、健康や安全に気を付けて生活している。				
	安全点検や避難訓練の充実等を通して、危機回避能力の向上に取り組んでいる。				
地域に開かれた学校	地域の力を活用した学習や学校行事等を通して、ふるさとを大切に思う児童が育っている。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> マチコミメールで情報発信や、ホームページ内容を定期的に更新し続けることができた。 今年度も引き続きコロナ禍であったが、できる限り地域の人材を活用することができた。 次年度は更に活用を増やしていきたい。 	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 学校通信「もみの木」び定期的な配付で学校の様子がよく分かった。 地域の伝統や文化を校歌の歌詞と共に学び岡元を好きになってくれるとありがたいと思う。
	授業参観や各種通信、HP、まちコミメール配信などで適宜学校の様子を知らせている。				

評価は4段階（4：期待以上 3：ほぼ期待どおり 2：やや期待を下回る 1：改善を要する）